

## 駅火災を想定した異常時対応訓練を実施しました！

平成 29 年 2 月 13 日 運転課

福岡市交通局では、事故・災害への対応能力の向上と安全意識の高揚を図るため、下記のとおり列車火災を想定した異常時対応訓練を実施しました。

1. 実施日 平成 29 年 2 月 8 日（水）

2. 実施場所 箱崎線 箱崎宮前駅コンコース及びホーム

3. 訓練想定

「箱崎宮前駅のホームにて、お客様の手荷物から出火し、多量の煙が発生した。」  
※消防局と合同訓練

4. 訓練内容

- (1) 連絡通報訓練（関係各所）
- (2) 駅係員による乗客（模擬乗客）の負傷者の救助・避難誘導・初期消火
- (3) 消防による負傷者の救助、消火活動

5. 参加人員 約 40 名

（乗客役にはお客様（※地下鉄モニター）にも参加頂きました。）

※地下鉄モニターとは、地下鉄をご利用のお客様のニーズを把握するため、ご意見を頂いているお客様です。

<掲載写真>



写真説明

- (左上) 開会式
- (右上) 連絡通報
- (左下) 避難誘導
- (右下) 救助訓練